

バス

科 目	古典探究	学年・類型	3 年生・Ⅱ型	単位数	2 単位	教科書	新編古典探究(東京書籍)		
学習の到達目標		言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語での確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。							
評価の観点	A 知識・技能			B 思考・判断・表現		C 主体的に学習に取り組む態度			
評価の内容	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。			論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。		言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。			
評価の方法	・学習活動における発言内容や態度 ・ノート、プリント類の記述内容 ・小テスト ・定期考査			・学習活動における発言内容や態度 ・ノート、プリント類の記述内容 ・小テスト ・定期考査		・学習活動への参加姿勢や態度 ・課題への取組状況 ・ノート、プリント類の記述内容			
学期	月	単元名・小単元名		学 習 の 指 導 内 容			評 価 の 観 点		
							A	B	C
1 学 期	4	○随筆を味わう 枕草子 ありがたきもの 〔言語〕現代版「ありがたきもの」を書く		・本文を読み、あらすじを把握する。 ・この章段の「ありがたし」の意味を、列挙されているものから類推する。 ・現代版「ありがたきもの」を書いて、作品に対する考えを広げたり深めたりする。 ・現代にも連なる心情について自らの考えを深めようとしている。					○
	5	○小話を読む 十八史略 宋襄之仁		・本文を正しく音読する。 ・脚注を参考にしながら本文を書き下し、現代語訳する。 ・話の展開や内容のおもしろさを味わい、さまざまな人間の考え方を比較する。			○		
	6	○歌物語を楽しむ 伊勢物語 渚の院 大和物語 嫉捨		・本文を読み、あらすじを把握する。 ・それぞれの和歌における工夫について理解する。 ・「をば」を山に捨ててまでの男の気持ちがどのように変化しているかをまとめる。 ・歌物語の特色に注意しながら、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を読み取る。				○	
	7	○古詩を味わう 詩経 桃夭		・詩を正確に読んで書き下し、繰り返し朗読する。 ・詩形と押韻を確認する。 ・内容や表現の豊かさを理解し、詩にうたわれた情景や心情を読み味わう。				○	
2 学 期	8・9	○歴史物語を読む 大鏡 道長、伊周の競射		・本文を読み、あらすじを把握する。 ・道長の言動について、伊周と比較しつつ考える。 ・作品の特色に注意しながら、歴史物語の内容を的確に読み取る。					○
	10	○史記を味わう 史記 渾池之会		・本文を正しく音読する。 ・脚注を参考にしながら本文を書き下し、現代語訳する。 ・先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。			○	○	
	11	○歌話・歌論を読む 袋草紙 能因と節信 古今和歌集仮名序 やまと歌は		・本文を読み、あらすじを把握する。 ・『古今和歌集』の文学史的立場づけについて理解する。 ・作者の言う和歌の本質とは何であるかを、比喻に着目しながら読み取る。 ・積極的に歌話・歌論に表れているものの見方、感じ方、考え方を理解し、今までの学習を生かして自分の考えを広げる。			○		
	12	○中国の思想 孟子 不忍人之心 荀子 人之性悪		・本文を読み、あらすじを把握する。 ・正しい訓読をもとに語彙を調べ、正確に現代語訳する。 ・性善説と性悪説の特徴をまとめる。 ・古代中国のさまざまな思想を比較し、人間のあり方について考えを深める。				○	
	1	○作り物語を味わう 源氏物語 光源氏の誕生		・本文を読み、あらすじを把握する。 ・出典と作者について必要な知識を得る。 ・現代語訳をもとに、物語世界がどのような状況であるかを理解する。				○	
3 学 期	2								
	3								
学習のポイント		・ノートやプリントを丁寧にまとめる。音読を繰り返し行い、語句の正しい読み方を習得する。 ・作品について学んだ知識をもとに、論理的に考え、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。 ・言葉がもつ価値への認識を深め、言葉を通して他者や社会に関わる意欲をもつ。							